

町田市議会議員 **良識ある保守主義**

町田市議会

吉田つとむ

交通文化都市◆取材・記事作成・総合編集

〒194-8520
東京都町田市
森野2-2-22
TEL.042-724-2171
「保守の会」派室
自宅042-795-7361

7期目の議会活動

一般質問(総合体育館の運営)

今期の一般質問において、本年度から、町田市立総合体育館の指定管理者が変更していることで、運営に問題はないか、そうした情報はないかを具体的に問いました。

まず、公開指導の健康体操について尋ねました。そのメニューが変わり、人気が無い種目があり、その苦情がでていと聞くが承知しているか。これに対して、苦情に応じて改善されている趣旨の答弁でしたが、この課題では対応が未だ見られない感じでした。



●トレーニングの指導体制と現状については、資格者がいない時期があったり、1年以上のトレーニングの指導経験が無いスタッフが2-3名立つことがあるという問題も質しました。さらに、利用者に体力測定、健康体力相談を実施していない、市への報告はどうなっているか等を尋ねました。まだまだ改善点が十分で無いものや、情報が町田市に伝わっていないものが見られました。その中で、少なくとも、業務基準に指定する資格者に欠員が生じた時期があったことがわかりました。事業総責任者が不在になった(業務基準違反に相当)時期も生じていました。

一般質問(視覚障がい者支援①)

視力障がいの方が移動する際に、白杖を使用する、盲導犬を伴う、同行援護人が同行援護する方法がありますが、その中で、同行援護の方法で移動することに関して質問しました。質問の内容は、以下の2点でした。

- 1) 同行援護の利用状況
- 2) 町田市が特に力を入れていること

答弁の趣旨はあまり芳しいものでは無かったのですが、以下の通りでした。

利用の上限設定は50時間となっている。実際の利用時間は約半分となっていることが述べられました。正確には、一人平均24.84時間。また、視力障がい者団体の役員には、そのための移動を含めて、5割増しの時間設定とされているとのことでした。また、町田市は特に力を入れて行っているという分野はあるという趣旨の答弁はありませんでした。再質問を通じて、町田市の上限設定時間(50時間)は他市と比べ、それほど変わらない時間数であることがわかりました。また、同行援護を求める方法は、町田市が受付するか、あるいは他の機関かと問いました。社会福祉協議会や民間障がい者サービス業者で対応されているとのことでした。(続く)

★政党無所属・市議会「保守の会」 yoshidaben@gamil.comURL <http://j-expert.jp/> 動画 <http://jp.youtube.com/yoshidaben>メール
送信

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12サンホワイトE103-13吉田つとむ(自宅)

町田市議会議員・3期連続トップ当選

吉田つとむ

若者育成の街◆取材・記事作成・総合編集



左上はブログ
右上は新規の
ビジュアルサイト



インターン生募集中!

研修レポート⑤石井七海

今回は第3定例会に向けて、一般質問の作成とヒアリングに立ち会いました。

当日が締め切り日だったということもあり、たくさんの議員の方や職員の方が慌ただしくされていたことが印象的でした。そして吉田議員の所属する、保守の会の皆さん全員にお会いすることができました。今回は特に名刺を交換する機会が多く、まだ慣れないもので、慌ててしまいました。これから経験を積み、社会人としての一步を踏み出せればと思います。



昭和女子大2年生 石井七海(第44期生)

資料を見ると、一般質問の内容は町田市の施設についての質問が多くありました。また、直近のイベントで、ラグビーワールドカップや2020年東京オリンピックに関する質問も目立ちました。自分の身近な分野では、小中学校のことなど教育・育児に関する質問も気になりました。次回のインターンシップでは定例会の傍聴もプログラムに組んでいただいております。貴重な経験を無駄にしないよう、しっかりと見学したいと思います。

研修レポート⑥-1石井七海

今回は第3回町田市議会定例会を見学しました。吉田議員の他に、6人の方の一般質問があり、そのすべてを傍聴しました。一般質問とは、「市の仕事全般について議員一人ひとりが市長に聴いたり、提案したりすること」です。(町田市議会事務局発行の『わたしたちの町田市議会』より引用)10時に始まり、休憩を挟みつつ17時40分に終わるといいう長丁場でした。今回傍聴した内容は、町田市内の施設に関することはもちろん、教育関係といった私の興味のある内容や、その他の分野などにも触れられていました。普段なかなか議会を傍聴するという機会が無く今回が初めての経験だったので、貴重な時間となりました。

また、インターンシップ初回で議会の中を見学させていただいた際、議会事務局の方がタッチパネルを操作してカメラの切り替えを行っていました。そしてその映像がほとんどそのままテレビなどで流れていることを知りました。そのことを思いだし、傍聴席から見えるモニターの映像を確認すると、素早く映像が切り替えられていました。



昭和女子大2年生 石井七海(第44期生)

★吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、町田市役所のインターンシップ受け入れや、中学生の職場体験に先行実施

★大学生・院生を対象に 議員活動に同行することを通じて社会勉強を支援しています。

インターン希望の方、関心がある方は、ホームページの掲載要旨をご覧ください。

町田市議会議員 **良識ある保守主義**

町田市議会

〒194-8520
東京都町田市
森野2-2-22
TEL.042-724-2171
「保守の会」派室
自宅042-795-7361

市議会の傍聴・見学

吉田つとむ

情報公開は政治と議会活動の基本

研修レポート⑥中里叶夢

今回は議場を見学させていただきました。町田市議会の特徴としてボタンでの採決が行われているという点があります。ボタンは賛成と反対の2つのボタンしかないため、どちらでもない場合などは棄権ということで退室する必要があります。今回は実際にボタンを押ささせていただき、議会事務局という議会の仕事をする職員の操作盤も操作させていただきました。町田市議会の中継で用いられるカメラやマイクの操作も体験させていただきました。議会では次々に発言者が移り変わることもあると思いますが、その都度議会事務局はカメラとマイクのコントロールを行う必要があるため瞬時の判断力が求められると感じました。その点に関しては定例会開催時に傍聴させて頂き、改めて確認したいと考えています。

また、町田市議会では市議会だよりという一般質問の中から抜粋された質疑、答弁や可決された議案の概略などを見ることが出来る資料があります。このような議会の様子を知れる媒体を多くの方にご覧頂くことが私も含めた有権者が当事者意識を持ち、投票を行うことの一助となるものだと感じました。



玉川大学2年生 中里 叶夢 (第44期生)

研修レポート⑦-1A 長井健太

横浜市会の山下正人議員を訪ね、自民党会派室で横浜市役所の方々からお話をお伺いする機会を得ました。



町田市の南側に隣接する横浜市では、その広いエリアにJR線や複数の私鉄路線の他に、横浜市が直接、または間接的に運営する鉄道路線が存在します。一つは横浜市の交通局が運行する地下鉄(横浜市営地下鉄)で、市北東部のあざみ野から市内中心部を通り、市南西部の湘南台を結ぶブルーラインと、横浜線の中山から東横線の日吉まで港北ニュータウン内を走るグリーンラインの2路線があります。ブルーラインは現在あざみ野から小田急線新百合ヶ丘までの延伸事業が進められており、約10年後の開業を目指しています。

2路線とも通常の鉄道とは線路幅や集電方式が異なっており、ブルーラインでは線路横の別のレールから電気を取る第三軌条方式を、グリーンラインでは推進力にリニアモーターを使用する鉄輪式リニアという方式を採用しています。トンネル断面を小さくすることで建設コストを抑えることができる反面、ほかの路線との相互乗り入れができない現状があります。(続く)

首都大学東京3年生 長井健太(第43期生)

★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12サンホワイトE103-13吉田つとむ(自宅)

町田市議会議員・3期連続トップ当選

吉田つとむ

自立した経済圏◆取材・記事作成・総合編集



左上はブログ
右上は新規の
ビジュアルサイト



インターンシップ好評

国旗の正面設置は未だ実らず

町田市議会はその本会議場に久しく国旗が掲げられていませんでした。その後、国旗を議場の中に飾ることを求めた平成24年に住民請願が通り、ようやく、議会運営委員会の合意で議場の横側（非常口前）に設置されました。

昨年（平成30年）になって、その位置はなじまない。議場の正面となる議長席の背面に移してもらいたいという住民請願が出され、何度も協議を重ね、圧倒的多数で、その請願は、議会運営委員会と本会議で採択（議案の可決とほぼ同意義）となりました。

それでは、具体的にどのように掲示するかが事後に協議されるべきものと考えていたのですが、当初の議会運営委員会では決まらず、新たに議会改革特別委員会で協議されました。その会議では、なんと「現状維持」という結論が出されました。端的に言いますと、請願は多数で通したのに、議員だけで決める段階になると、請願とは相反する結果を出すという判断を示す自民党をメインとする人たちの対応が不思議でなりません。私の説明ではまだ説明不足と思われる方は、一度、議場をご覧ください。

私が立っている右側の非常口前に国旗



陸上競技場観客席の増設議案

第3定例会において、以下の契約案件2件が即日で採決まで行われました。契約案件は本会議質疑の後、建設常任委員会で審査が行われました。

「第79号議案 町田市立陸上競技場観客席増設工事請負契約」(町田市の言い分)町田市5ヵ年計画17-21の重点事業に基づき、プロスポーツなどの大きなスポーツ大会に対応することを目的に、増設観客席の整備をするため、工事請負契約を締結するものですがこれには反対しました。端的には地元企業が全く入らない契約であるために反対したものです。



武相マラソン大会で私が撮影した写真を使用しました。

同じ関連工事で、「第80号議案 町田市立陸上競技場観客席増設電気設備工事請負契約」では、(町田市の言い分)町田市5ヵ年計画17-21の重点事業に基づき、プロスポーツなどの大きなスポーツ大会に対応することを目的に、増設観客席の電気設備を整備するため、工事請負契約を締結するものですが、この議案には賛成しました。地元企業がJVに入っているためです。工事契約はそれぞれが賛成多数で支持されました。←なんのために、「町田市産業振興基本条例」を議員提案で改定(市内企業育成を強くうたった)したのかわかりません。

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ このレポートは町田市内の印刷所で作成し、新聞折込みを主体に配布しています。

Mail : yoshidaben@gmail.com ご質問やご相談をお寄せください。